

# GGUPW ユニバーサルパッドウォッシャー

## 取扱説明書

この度は、GGUPW ユニバーサルパッドウォッシャーをお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品を安全にご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよく読み、理解した上でご使用ください。  
また、いつでも読むことができるよう大切に保管してください。



U.S. Patent No. 7,828,001

[www.padwasher.com](http://www.padwasher.com)

## 安全について

---



電動ポリッシャー（電源コード付き）を使用してバフを洗浄する場合は、必ずアース障害回路遮断器（GFCI）を使用してください。



下記の注意事項を必ずお守りください。  
怠った場合、死亡・重症等の重大な事故の原因になります。

1. 電動ポリッシャーを使用する場合、電極に水をかけたり、浸したりしないでください。

洗浄液（水）に電極が触れると、感電やヤケドによる死亡・人身事故  
また電動工具だけでなく施設等への物的損害の恐れがあります。  
必ず電源にアース障害回路遮断器を使用し、安全を確保した上で  
洗浄作業を行ってください。

2. 安全防具を着用してください。

常に安全ゴーグル・安全服・安全帽子・滑り止め付安全靴を着用し、  
必要に応じて耳栓・防塵マスク等を着用してください。

3. 巻き込みに注意してください。

回転物に緩い衣服、髪等が巻き込まれてケガをする恐れがあります。

4. 使用するポリッシャーの使用方法を理解した上で使用してください。

無理な使用は人身事故や物的損害の原因になります。

## 免責事項

---

ポリッシャーは回転摩擦により過熱します。本製品を使用する際に洗浄液（水）の量やポリッシャーの回転スピードが適正でないと、プラスチック部品が溶けたり、変形する場合があります。また、ポリッシャーをしっかりと支持しないと回転時に暴れて本製品が破損する場合があります。

誤使用による本製品および使用工具の破損・事故・人身傷害について一切の責任を負いません。

バフの洗浄が不十分な場合や洗浄によって生じたバフの損傷により磨き面（研磨面）に不具合が生じた場合について一切の責任を負いません。

## 製品について

---

本製品は、あらゆるタイプのバフ、ポリッシャーに対応しています。

使用可能なポリッシャー： シングルアクション、ダブルアクション、ギアアクション  
エアー、電動共に使用可能

\*注) 本製品の洗浄スペースに入らない、また干渉する  
場合は使用不可

使用可能なバフ： スポンジバフ、ウールバフ 等幅広いバフに対応

\*注) ・ 損傷のあるバフは使用不可

・ バフとベルクロの接着が弱いものは使用不可

・ 縮毛防止加工のされていないウールバフは縮む場合があります



### 注意

ポリッシャーの補助ハンドルが作業時に干渉する場合は取り外してください。

ポリッシャーが本製品に入らないまたは干渉する場合は使用しないでください。

## アドバイス

---

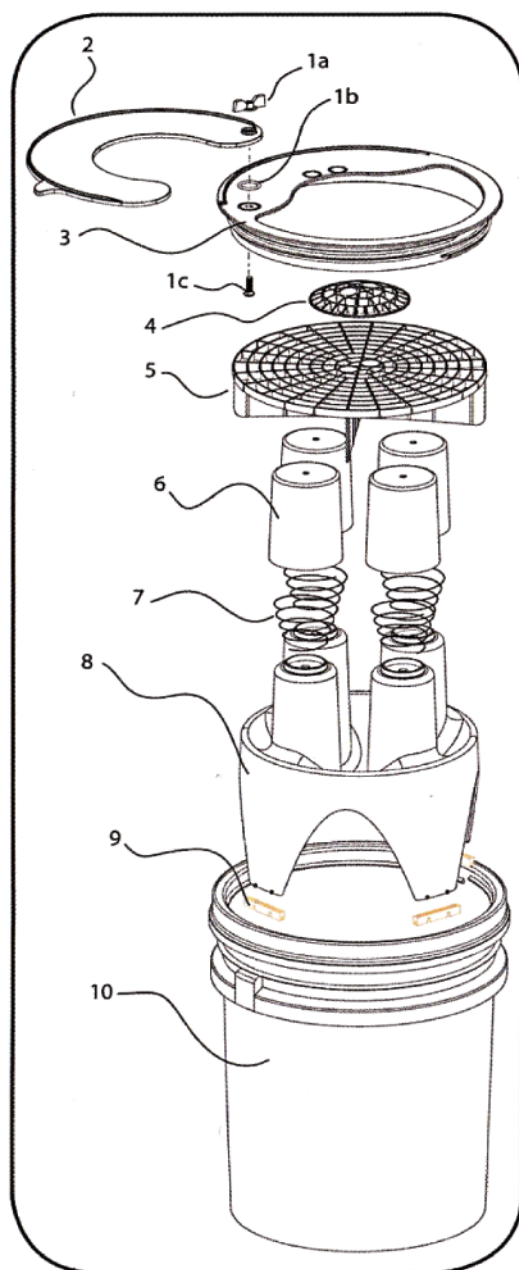
ダブルアクションポリッシャーを使用して  
洗浄をすると、バフがスムーズに回転せず、  
十分な洗浄効果を発揮できない場合が  
あります。

右写真のように、パッドにマーキングを  
すると、バフの回転が目視できるため  
洗浄効果を上げることができます。



## パーツリスト

部品No.	部品名	個数
キット	スプラッシュガードファスナーキット	1
1a	ウイングナット	1
1b	Oリング	1
1c	キャリッジボルト	1
2	スイングスプラッシュガードフラップ	1
3	スレッドスプラッシュガードリッド	1
4	グリットガード®エクステンション	1
5	グリットガード®インサート	1
6	サポートカップ	4
7	ステンレススチールスプリング	4
8	サポートベース	1
9	ノンスリップフィート	4
10	バケツ	1



### アドバイス

バフの裏地を洗浄液に浸さないようにしないでください。バフとベルクロの接着部が損傷する原因になります。

## ユニバーサルパッドウォッシャーの準備

1. バケツ上部にあるふたを回転し取り外し、スプラッシュガードアセンブリーに交換してください。
2. ウイングナットが使用者の右側にくるように向けてください。
3. 次頁「操作手順」に移行してください。





図 1

### 洗浄液水量について

バケツに洗浄液をいれる量はグリッドガードを手で最奥まで押し込み、5～10mm 浸かる程度にします。

洗浄液の量が多いと、乾燥の時間が長くなります。

\*図 1 を参考にしてください。

1. 電動ポリッシャーを使用する場合は、必ずアース障害回路遮断器（GFCI）を接続してください。
2. 図 1 に示すようにバケツに洗浄液（水）をいれます。グリッドガードを手で最奥まで押し込んだ状態で、5～10mm ほど浸かる程度の水量にしてください。
3. スプラッシュガードアッセンブリーのウイングナットが使用者の右側にくるように向きを合わせた後緩め、スプラッシュガードを開きます。
4. 付属の洗剤（RPS）を洗浄するバフに3～5回スプレーします。
5. ポリッシャーにバフをセットし、バフをユニバーサルパッドウォッシャー内に入れてスプラッシュガードを閉じます。
6. ポリッシャーを **最低速度で、10～20 秒間** 作動し、バフの洗浄をします。この時、バフを上下（グリッドガードを押す）にゆっくり動かして、バフの全面を洗浄します。  
\*バフ洗浄時のポリッシャー回転速度は、最大速度の 25%以下で行ってください。
7. 次頁「乾燥手順」に移行してください。

## バフの乾燥

---

### 標準乾燥

洗浄後、スプラッシュガードを閉じたままポリッシャーを持ち上げ、空転し、余分な水分を遠心力で飛ばしてください。

### 高度な乾燥

標準乾燥後、図2の位置にグリッドガードエクステンションを装着し、バフをこすりつけてください。



図2

### アドバイス

バフの裏地を洗浄液に浸さないようにしないでください。バフとベルクロの接着部が損傷する原因になります。

### グリッドガードエクステンションについて

グリッドガードエクステンションは、上記乾燥時での使用（図2）以外にグリッドガードインサートの中央に装着することができます（図3）。バフの形状により中央部や溝になった部分が洗浄困難な場合は、グリッドガードエクステンションを装着し、洗浄してください。



図3

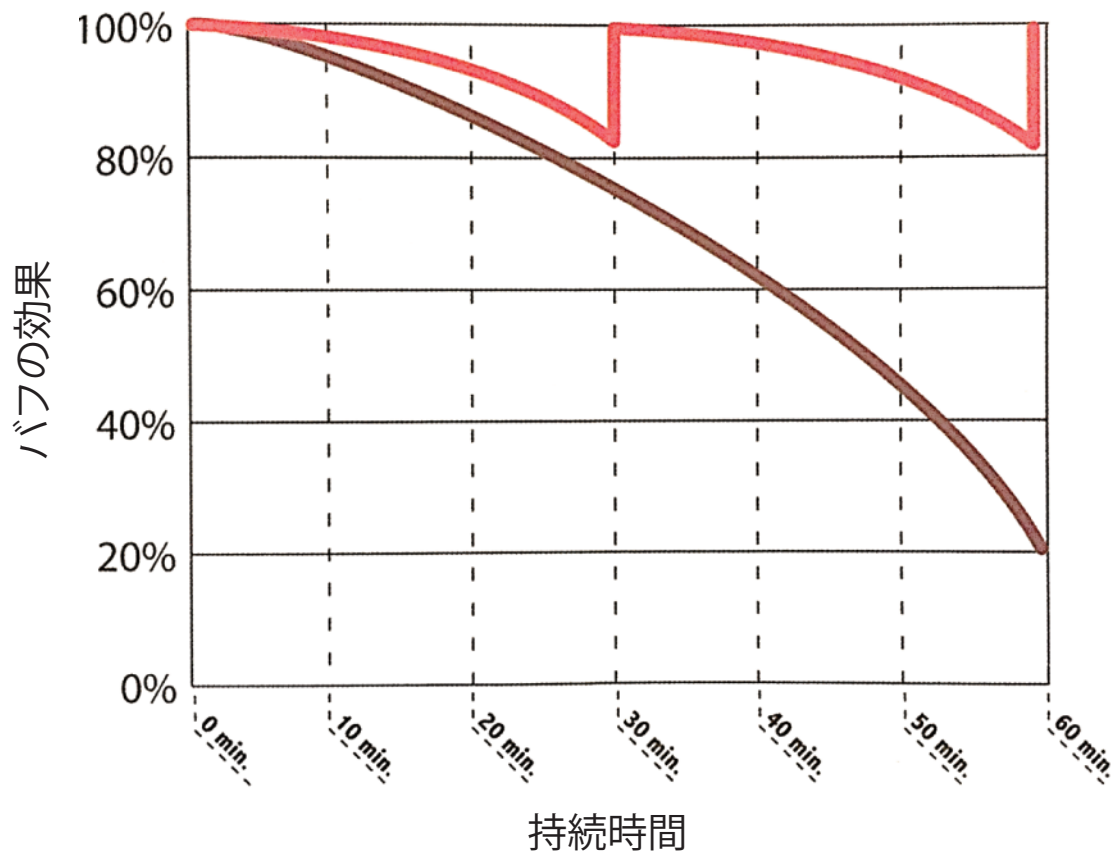
\*注) 図3・4は説明用に色を変更してありますが、セット内のグリッドガードエクステンションは、黒色です。

## ウールバフについて

新しいウールバフは、余剰な繊維が抜け落ちやすく、作業前に清掃する必要があります。本製品で洗浄をすることは可能ですが、その際内部に細かな繊維が残る場合があります。ウールバフの洗浄を終えたら、内部の洗浄液を交換し、ユニバーサルパッドウォッシャー内の細かな繊維を取り除いてください。

## バフの効果持続について

- バフに洗剤をスプレーしてユニバーサルパッドウォッシャーで洗浄した場合
- バフを洗浄せず、継続磨き作業をした場合



バフは使用時間に応じて汚れ等により効果が低下しますが、酸化や汚れが内部に混入し、通常の水洗いではすべての汚れを除去できません。バフを洗浄時に洗剤を使用し、作業間に清掃することにより、汚れの蓄積を最小限に抑え、バフの性能を最大限に引き出すことができます。

## メンテナンスについて

---

ユニバーサルパッドウォッシャーの内部・洗浄液の汚れが蓄積した、あるいはすべての作業を終了したら、内部の洗浄液を廃棄して内部を清掃してください。使用済みの洗浄液は、川や野外に捨てず地方自治体の指示に従い、適切な処分をしてください。

分解清掃の際、サポートベースに必ず滑り止めがついているか確認してから取付けてください。滑り止めがない場合、洗浄能力が低下します。

## 洗浄液について

---

洗浄液は、きれいな水を使用してください。

バフの洗剤は、付属のスプレーボトル洗剤（PRS）または、水溶性の洗剤を使用してください。

洗浄を継続して使用を続けると、バフの汚れおよび洗剤によりバケツ内の水が汚れるため、定期的に水を入れ替えてください。



### 付属洗剤（PRS）

バフに3～5回スプレーして使用してください。

およそ、100回の使用が可能です。（使用状況による）



株式会社レックス  
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

1030517